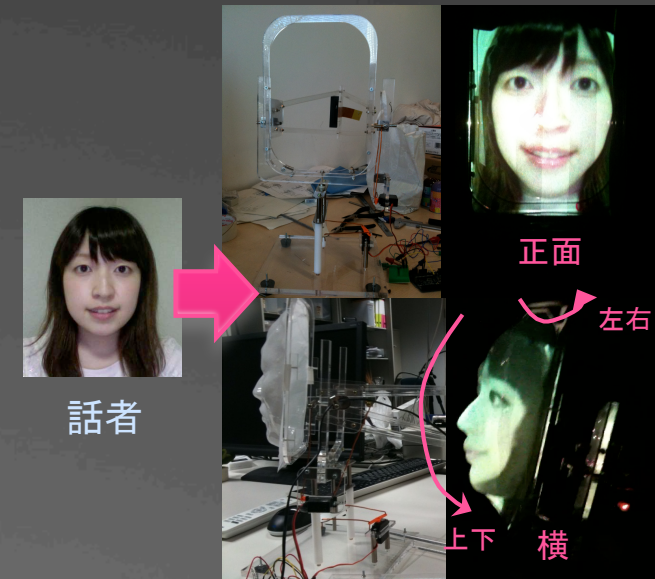


2009年度未踏IT人材発掘・育成事業

立体顔ディスプレイの開発 —遠隔地における実在感のあるコミュニケーションシステム—

クリエイター 三澤加奈(東京大学学際情報学府)

従来のビデオ会議は画面越しで実在感が欠けていた。本システムでは、立体的な顔型スクリーンを用いることで存在感のあるコミュニケーションシステムを提案する。



本システムの特徴

- 1、3Dスキャン・3Dプリンタで顔型のスクリーンを作成
- 2、リアルタイムで話者の顔画像を転送
- 3、人の頭部の動きに同期し、顔ディスプレイを上下左右に駆動出来ることで頷きや首を振る動作を可能に